

# 指定管理施設の管理運営状況等に係るモニタリング結果

様式7

施設名称	桐生市黒保根町高齢者生活支援施設「つつじの家」	所管課	黒保根支所市民生活課	
指定管理者名	社会福祉法人 泰和会	問合せ先	電話	0 2 7 7 - 9 6 - 2 1 1 2
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日		E-mail	<a href="mailto:k-shiminseikatsu@city.kiryu.lg.jp">k-shiminseikatsu@city.kiryu.lg.jp</a>
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日			

## 1 指定管理施設の管理運営状況

### (1) 施設の状況

所在地	桐生市黒保根町下田沢2565番地1
指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>①居住機能の提供に関する業務</li> <li>②各種相談、助言及び緊急時の対応に関する業務</li> <li>③介護支援機能に関する業務</li> <li>④交流機能に関する業務</li> <li>⑤施設及び設備の維持管理に関する業務</li> <li>⑥その他必要な業務</li> </ul>

### (2) 収支の状況

(単位：円)

収入		支出	
指定管理料	6,388,000	人件費	4,979,502
利用料金収入		委託料	
自主事業収入		光熱水費	817,956
		租税公課費	
		自主事業費	
		その他	590,542
収入合計	6,388,000	支出合計	6,388,000

※指定管理業務及び自主事業に係る収支状況です（団体全体の収支状況ではありません）。

### (3) 利用の状況

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
年間利用者数(人)	2,734	2,545	2,571
使用料収入(円) (市納付額)	367,800	402,371	409,066
利用料収入(円) (指定管理者収受額)			

## 2 モニタリング結果（所管課による評価）

評価の視点		評価項目	【参考】 指定管理者 自己評価	所管課 評価
サービス内容	利用者対応	服装、あいさつ、態度などの接遇は適切であるか	B	B
		利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っているか	B	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供しているか	B	B
	苦情対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B
	利用案内	利用方法を分かりやすく説明できる仕組みが構築されているか	B	B
	維持管理	清掃、警備、衛生管理等を適切に行っているか	B	B
		施設・設備の保守管理、修繕を適切に行っているか	B	B
		備品を適切に管理しているか	B	B
	ソフト事業	仕様書等に定められた指定管理事業（ソフト事業）を実施しているか	B	B
		事業計画書の即した自主事業を実施しているか	B	B
サービス内容に関する総括評価			B	B
評価理由	○利用者が安心し、安全に生活できるよう配慮がなされている。			
実施体制	施設管理	開館日や会館時間等を遵守しているか	B	B
	人員体制	仕様書等に従った人員を過不足なく配置しているか	B	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されているか	B	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施しているか	B	B
	現金管理	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に行われているか		
	再委託	再委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切であるか	B	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されているか	B	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等が行われているか	B	B
	情報公開	情報を適切に管理し、公表する体制が整備されているか	B	B
	管理記録	業務日誌などを適切に整備・保管しているか	B	B
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	B	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出しているか	B	B
		市や関係団体との連絡調整を適切に行っているか	B	B
	労働条件	労働関係法令を遵守し、労働条件に問題はないか。	B	B
法令遵守	その他、関係法令、条例等を遵守しているか。	B	B	
実施体制に関する総括評価			B	B
評価理由	○職員の退職に伴い、不足の無いよう新たな職員の確保ができた。 ○利用者の体調急変があったが、関係者間でマニュアルを確認し、対応にあたる事ができた。 ○緊急時の対応について年2回の訓練を行っている。			

収支状況	経理事務	指定管理料専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っているか	B	B
	予算執行	予算の範囲内で適切に予算を執行しているか	B	B
	経費節減	経費が節減されている。または節減に向けた努力を行っている。	B	B
	収支状況	収支予算書を比較して、収支状況は妥当である。	B	B
	経営状況	経営状況は安定している。	B	B
	収支状況に関する総括評価		B	B
	評価理由	○人件費、光熱水費が年々上がっているところ、指定管理料の中で経費削減に努め、適正な経理事務を行っている。		
総合評価	「サービス内容」、「実施体制」、「収支状況」の総括による総合評価		B	B
評価理由	○施設の管理運営状況は「良好」である。 全利用者が継続した入居を希望していることから、安心して生活できていると評価する。 生活援助員による見守り支援も細やかで、関係者との連絡も適宜行われている。			

### 【評価区分】

#### 項目評価

A (優良)	協定書、仕様書等の内容を遵守し、市の要求水準よりも優れた管理内容である。
B (良好)	協定書、仕様書等の内容を遵守し、市の要求水準に概ね沿った管理内容である。
↓	
C (課題有)	協定書、仕様書等の内容を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。
D (要改善)	協定書、仕様書等の内容を遵守しておらず、管理内容の改善が必要である。

#### 総括評価

A (優良)	評価基準が全てB以上であり、かつAが過半数以上である。
B (良好)	評価基準が全てB以上である。(上記以外)
↓	
C (課題有)	評価基準が全てC以上である。(上記以外)
D (要改善)	評価基準にDが含まれている。

#### 総合評価

A (優良)	総括評価が全てB以上であり、かつAが2つ以上である。
B (良好)	総括評価が全てB以上である。(上記以外)
C (課題有)	総括評価がC以上である。(上記以外)
D (要改善)	総括評価にDが含まれている。

## 3 改善方針（指定管理者に改善を求める事項）

サービス内容	特になし。
実施体制	特になし。
収支状況	特になし。
その他	引き続き、利用者が住みなれた地域で安心して生活できるよう支援すること。